

編集後記

- 特集1を読むと、子ども同士のトラブルの「その後」には、子どもたちへの対応のほか、保護者への対応も重要なのだとわかります。学校の中だけで解決を考えるのではなく、外にも目を向ける必要があるようです。「本当のトラブルの解決は、いったん決着を見たその後にこそある」という言葉は、いろいろな場面に当てはまりそうです。思わず、わが身を振り返りました。(た)
- 三層支援の考え方(学校心理学やマルチレベルアプローチで、子どもたちを一次的・二次的・三次的の三層に分けて援助・指導)は、本誌の読者にはなじみのあるものだと思います。そのような教育相談の知識が授業で活かせることが、特集2で紹介されています。知識だけでなく、支持的風土や安全・安心を大切にする態度、連携を重視する姿勢など、教育相談のスキル全体が授業を生き生きさせるようです。(こ)

次号のお知らせ

- 特集1 年度末、一緒にかかわってきた先生たちとの振り返り
年度末、一緒に子どもとかかわってきた先生たちと、この一年を振り返る。気づきを共有し、かつ互いを労うこともできる、こうした振り返りの工夫や、次年度への活かし方を紹介します。
- 特集2 新年度からの教育相談体制を充実させるヒント
チームで支援する意識が広がり、教育相談コーディネーターの配置についても論議される機会が増えてきました。新年度からの教育相談体制を充実させるヒントとなる情報を提供します。



月刊学校教育相談

2020年 令和2年 2月号

定価 800円(本体 727円)

2020年2月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史

●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



- ・『月刊学校教育相談』の誌代は、2019年10月に消費税率が8%から10%となったことに伴い、本体価格を値下げして税込価格を据え置いてきました。2020年4月号より、増税分の2%相当を加えて下記のとおり改定させていただきます。ご理解いただけますよう、どうぞよろしくご願ひ申し上げます。

『月刊学校教育相談』2020年4月号からの誌代

通常号 820円(本体745円)

増刊号 1,250円(本体1,136円)

- 本誌の2020年4月号からの1年間の誌代は12,340円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。



文書ファイル配布

※詳しくは奥付を!

ページ下にこのマークが入っている資料のファイル(一太郎・ワード・パワポなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索